

IBM System p5 550 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

共通機能

19インチのラックマウントまたはデスクサイド・パッケージ
2コアまたは4コアSMP設計
64ビットPOWER5+ テクノロジー
メインフレーム・ベースのRAS機能
ダイナミックLPARサポート
Advanced POWER™ Virtualization (オプション)
マイクロ・パーティショニング™ (最大40個のマイクロパーティション)
シェアド・プロセッサ・プール
Integrated Virtualization Manager搭載のバーチャルI/Oサーバ
パーティション・ロード・マネージャ (AIX 5Lのみ)
オプションのI/Oドロワー (最大ドロワー数: 8)
ほぼ24時間の連続稼働を行うためのHACMP™ ソフトウェア・サポート
AIX 5L (V5.2とV5.3)、およびRed Hat (RHEL AS 4) とSUSE Linux (SLES 9) オペレーティング・システムからのLinuxディストリビューション

ハードウェア概要

デスクサイドまたは4U 19インチのラックマウント・パッケージング
POWER5+ 1.65、1.9または2.1GHz × 2または4
プロセッサのペアごとに、1.9MB L2キャッシュおよび36MB L3キャッシュ
1GBから64GBのDDR2 SDRAM (528MHzで作動)
5個のPCI-Xアダプタースロット (4-133MHz、1-266MHz (DDR))
ホットスワップ対応SCSIディスクベイ (標準 × 4、オプション × 4)、最大2.4TBの内部ストレージ
最大数のI/Oドロワーを使用することにより、PCI-Xスロット × 54とディスクベイ × 96 (28.8TB) を追加可能
デュアルチャネルUltra320 SCSIコントローラ (内部。RAIDはオプション)
デュアルポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラ
4ギガビット・ファイバーチャネル・アダプター、10ギガビット・イーサネット・アダプター、および4x GXアダプター (すべてオプション)
USBポート × 2、HMCポート × 2、システム・ポート × 2
メディアベイ: スリムライン × 2、ハーフハイト × 1

IBM System p5 550 Express

概要 **詳細説明** 特長 製品仕様

ハイライト

低コスト仮想化機能により、さらに高いレベルのシステム使用率が得られるポイント・アンド・クリックによる統合(オプション)部門や支店の多目的アプリケーションとデータベース・サービス提供に最適な、実績ある第5世代IBM POWER5™ テクノロジー

System p5 550 Expressを用いた「サーバーの集約化」により、時間、費用、およびスペースを節減できます。

最大4コアのスケラビリティ、卓越した価格性能比、優れたRAS(信頼性、可用性、保守性)機能、さらに3年間の保証(全機種標準)が、手ごろな価格でお買い求めいただけます。

これらのシステムは、IBMの最先端64ビット・プロセッサであるPOWER5+ を搭載し、システム使用率とアプリケーション・パフォーマンスのために、SMT(simultaneous multithreading)※を実装。システム使用率とアプリケーション・パフォーマンスが改善されています。

すべてのSystem p5と同様に、System p5 550 Expressは、AIX 5L™ とLinux® オペレーティング・システムを同時に実行できます。

低コストのAdvanced POWER™ Virtualization機能をシステムに追加すれば、新しいブラウザーベースのIntegrated Virtualization Managerにより、従来より簡単に使用率向上を実現できます。

System p5 550 Expressプラットフォームは、1.65、1.90または2.10GHzのPOWER5+ Dual-Core Moduleを搭載した最大4コア・データベース・サーバーです。

企業の規模を問わず、拡張性に優れたデータベース・サーバーとしても、部門や支店の多目的サーバーとしても機能します。

また、その優れた性能、信頼性、手頃な価格により、スケラブルなデータベース・サーバー、e-コマース・アプリケーション・サーバー、Webサーバー、基幹システム、ビジネス・インテリジェンス(BI)およびHPC(high performance computing)ワークロード用の戦略的プラットフォームとして活用いただけます。

※ AIX 5L V5.2ではサポートされていません

IBM System p5 550 Express

概要 詳細説明 **特長** 製品仕様

IBM System p5 550 Expressの特長とメリット

POWER5+ マイクロプロセッサ	卓越したアプリケーション・パフォーマンスおよび高信頼性を提供する設計で、商用システムのパフォーマンスおよびプロセッサ使用効率を高めるSMT(simultaneous multithreading)を実装
メモリーI/O間的高速データ転送	データのシステム内移動のために高速プロセッサが待つ時間を短縮 HPCおよび他のメモリー集中型アプリケーションのニーズを満たすために、データ配信速度を向上
パッケージの柔軟性	デスクサイド型または19インチ・ラックマウント型(4Uドロー)を選択できるため、柔軟に構成を決定
シェアード・プロセッサ・プール※	複数パーティション間で処理能力を透過的に共有 処理能力のバランスを取り、高優先順位のパーティションが必要なプロセッサ・サイクルを確保するために役立つ
マイクロ・パーティショニング※	シェアード・プロセッサ・プール内の各プロセッサを10区画ほどに分割 処理能力を最適にチューニングして各ワークロードに適合
バーチャルI/Oサーバー※	高価なリソースを共有することにより、コストを削減し、システム管理を容易になります
バーチャルLAN※	パーティション間の内部通信をメモリー速度で実行できます。
ダイナミックLPAR※	影響を受けるパーティションをリポートせずにシステムリソースの再割り振りを可能にし、使用可能なキャパシティを柔軟に使用できるほか、変化するビジネス要件に対して迅速にリソースを割り振ります。
メインフレーム・ベースのRAS機能	サービスプロセッサ、Chipkill™ メモリー、FFDC(First Failure Data Capture)、選択されたシステムリソースの動的割り振り解除、ホットプラグ対応PCI-Xスロット、ホットスワップ対応ディスクベイ、ホットプラグ対応予備冷却システム、ホットアドI/Oドロー、ダイナミック・ファームウェア・アップデートなど、通常は高価な大型システムにのみ装備される機能により、優れたシステム可用性を実現
複数オペレーティング・システムのサポート	お客様のニーズに応じて、最適なオペレーティング・システムおよび最適なアプリケーションを柔軟に選択でき、アプリケーションの選択肢を広げて、多数のオープンソース・アプリケーションの使用が可能に
AIX 5Lオペレーティング・システム※	複合的なシステムの構成またはチューニングを必要とせずに、各種ワークロードが混在した稼働に対して最大のスループットをお客様にお届けするように設計 システム保護のために設計された統合化セキュリティー・フィーチャーが備わっています。 Linuxとの親和性によりアプリケーションの選択範囲を拡大
Linuxオペレーティング・システム※	32ビットと64ビットのオープンソース・アプリケーションへのアクセスが可能 IBM製サーバーの各種プラットフォームに共通の稼働環境を提供

※ オプションの機能、一部のモデルで使用できる機能、または独立したソフトウェアを必要とする機能を示します。

IBM System p5 550 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

構成オプション

プロセッサ	POWER5+ 1.65、1.90、または2.10GHz×2または4
レベル2 (L2) キャッシュ	プロセッサのペアごとに1.9MB
レベル3 (L3) キャッシュ	プロセッサのペアごとに36MB
メモリー	1GBから64GBのDDR2 SDRAM (528MHzで作動)
内蔵ディスク	最大2.4TB (オプションのI/Oドロワーを搭載した場合は31.2TB)
プロセッサ/メモリー間帯域幅 (ピーク時)	42.2GBps
L2/L3キャッシュ間帯域幅 (ピーク時)	67.2GBps
I/Oサブシステム帯域幅 (ピーク時)	11.2GBps
内部SCSIディスクベイ	標準×4、オプション×4 (10Kまたは15Krpmディスク)
メディアベイ	スリムライン×2、ハーフハイト×1
アダプタースロット	5個のPCI-X (4-133MHz、1-266MHz (DDR))

標準機能

入出力ポート	デュアルチャネルUltra320 SCSIコントローラー (内蔵、RAIDオプション) デュアルポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラー USBポート×2、HMCポート×2、システム・ポート×2
--------	---

拡張フィーチャー (オプション)

I/O拡張	最大8個の7311-D20 I/Oドロワー。ドロワーごとに、64ビットPCI-Xスロットを7個、ディスクベイを12個までサポート (10Kまたは15Krpmディスク)
接続サポート	4ギガビット・ファイバーチャネル、10ギガビット・イーサネット、4X InfiniBandスイッチ

Virtualization Engine システム・テクノロジー

POWER Hypervisor	ダイナミックLPAR、バーチャルLAN※1
Advanced POWER Virtualization※1 (オプション)	Micro-Partitioning、シェアド・プロセッサ・プール、IVM付きVIOS、Partition Load Manager (AIX 5Lのみ)
オペレーティング・システム	AIX 5L Edition: AIX 5L V5.2以降、AIX 5L V5.3以降 OpenPower Edition: SUSE Linux Enterprise Server 9 for POWER以降 SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER以降 Red Hat Enterprise Linux AS 4 for POWER以降
電源	100vから127v、200Vから240v AC
サイズ/重量	デスクサイド: 533mm H×201mm W×779mm D、重量: 41.1kg※2 ラック・ドロワー: 178mm H (4U)×437mm W×731mm D、重量: 41.4kg※2 7311-D20 I/Oドロワー: 178mm H (4U)×482mm W×610mm D、重量: 45.9kg※2
エネルギー消費効率※3 (効率/区分)	0.038/c
保証条件等	3年間 (限定)、午前9時から午後6時受付、翌営業日対応 (追加料金なし)。一部のコンポーネントについてはオンサイト、その他のユニットはすべてCRU (お客様交換可能ユニット) 保証サービスのアップグレードおよび保守サービスもご利用いただけます。

※1 AIX 5L V5.2ではサポートされていません。

※2 ディスク、アダプター、および周辺機器を追加した場合、重量は異なります。

※3 省エネ法に基づくエネルギー消費効率です。